

平成20年度 当初予算

～子育て 長生き 元気なまち～

一般会計予算 42億1,300万円



皆野町長 石木戸道也

予算編成にあたって

当町においては少子高齢化が加速し、福祉・医療・介護などの社会保障経費が増加するなど、厳しい財政状況が続いています。

こうしたなか、引き続き「皆野町リフレッシュプラン05」に基づき行政改革を着実に実施し、財政の健全化に取り組んでいきます。

平成20年度予算では、平成19年度からの継続事業である皆野中学校校舎改築事業を最優先とし、子育て支援の推進をはじめ、道路・生活環境の整備、健康増進事業の推進、産業の振興などを重点施策といたしました。「融和」「協働」「奉仕」を行政運営の指針とし、「夢を育める安全で安心なまちづくり」を積極的に進めてまいります。

歳入

自主財源は45・1%

自主財源（町が自主的に収入できるお金）の総額は18億9,849万円（前年度比6.2%増）で歳入全体の45・1%を占めています。

自主財源のトップは町税の11億7,572万円（前年度比0.1%増）でわずかに増加しています。

基金（町の貯金）からの繰入金金は4億3,980万円（前年度比31・4%増）で、皆野中学校校舎改築・武道場建築事業費の財源として公共施設整備基金

から2億9,849万円を、財政調整基金からは8,600万円を繰り入れます。

依存財源（国や県から交付されるお金や町の借入金など）の総額は23億1,451万円（前年度比13・2%増）です。地方交付税は、標準的な行政を行うために財政状況に応じて国

から交付されるもので11億4,000万円（前年度比7.5%増）で、「地域再生対策費」の創設などにより増額となりました。

町債（町の借金）は4億6,490万円（前年度比28・5%増）で、皆野中学校校舎改築・武道場建築事業の財源として2

億6,860万円、林道・町道整備事業の財源として4,550万円を借り入れます。

国庫支出金は2億9,340万円（前年度比31・8%増）で、主なものは皆野中学校校舎改築・武道場建築事業に対する安全・安心な学校づくり交付金1億5,396万円です。

県支出金は1億9,181万円（前年度比5.9%増）で、後期高齢者医療制度の開始に伴い後期高齢者医療保険基金安定県負担金1,666万円が新規計上されました。

()内は対前年度比

自主財源 45.1%	町税	11億7,572万円(+0.1%)
	繰入金	4億3,980万円(+31.4%)
	使用料・手数料	8,539万円(-7.3%)
	分担金・負担金	8,161万円(+2.8%)
	繰越金	6,000万円(±0.0%)
	その他	5,597万円(+20%)
依存財源 54.9%	地方交付税	11億4,000万円(+7.5%)
	町債	4億6,490万円(+28.5%)
	国庫支出金	2億9,340万円(+31.8%)
	県支出金	1億9,181万円(+5.9%)
	地方消費税交付金	1億円(±0.0%)
	地方譲与税	5,100万円(±0.0%)
	その他	7,340万円(+6.9%)